

# 家庭学習の手引き(1年)



## 全ての学習に共通すること

- 1 「早寝・早起き・朝ごはん」**  
すべての基本は「生活習慣」です。また、朝ご飯をしっかりと食べて脳に栄養を送らないと、頭がしっかりと働きません。学校で実践している「あいさつ・時間・身だしなみ・掃除」とともに、家庭では「早寝・早起き・朝ごはん」を励行しましょう。
- 2 学習計画を立てる**  
「いつまでに」「何を」「どこまで終わらせるのか」しっかりと計画を立ててから取り組みましょう。
- 3 「〇時になったら学習する」**  
いつも「〇時になったら学習する」と決め、学習する場所を決めておくことで習慣化されます。毎日の家庭学習の目標は、1年生が1時間以上、2年生が2時間以上、3年生が3時間以上です。
- 4 五感を使って学習**  
見る・聴く・書く・声に出すなど、たくさんの感覚を使って学習した方が記憶に残りやすいと言われます。
- 5 新聞・本を読む**  
新聞を読むことで見聞を広め、机の上だけの勉強だけでなく、広く社会や世界にも目を向けましょう。

### 国語

- 教科書を音読し、内容のあらましをとらえる。
- 読めない漢字・新出漢字は繰り返し練習して、読み書きできるようにする。
- 授業で書き込んだノートやワークシートを見直す。
- 返されたテストは必ず復習をする。自分の答えがどうして間違ったのかを考えることで力がつく。
- 「国語辞典」や「漢和辞典」を使って、言葉や漢字を調べる。

### 数学

- 復習を重視して、何度もくりかえし問題を解く練習する。
- 途中の計算や解き方を丁寧に必ず書く習慣をつける。
- 正負の数・文字の計算ルールを正確に覚える。
- 小学校で扱った分数の計算方法はよく確認しておく。
- 間違った問題やわからない問題はそのままにせず、必ず質問して早めに解決する。

### 英語

- <予習>
- 新出単語の意味を調べる。
- 本文を書き写して、授業の準備をする。
- <復習>
- その日に学習した文型や、教科書の文を何回も読む。
- 単語を発音しながら何回も書いて練習する。
- 身の回りの単語を話したり書いたりできるようになる。

### 社会

- 教科書やノートをよく読む。
- ワークや問題集に取り組み、実践的な力を身に付ける。
- その日に学習したことはその日のうちに復習する。
- 地図帳を活用して国や地域の特徴をおさえる。



### 美術

- 何を描いたりつくったりしたいか、という考えをしっかりともつ。
- ものの形や色をつかみ、「考えながら見る力」を絵を描きながら鍛える。
- 「参考資料探し」を広く行う。
- 「マネしてみたい作品」を見つける。表現力を高めるヒントになります。

### 保健体育

- 偏食をせず(特に朝食)バランスのとれた食事をする。
- 休養と睡眠時間を確保する。
- 疲労回復、ストレス解消のための適度な運動をする。

### 音楽

- 広いジャンルの音楽に親しむ。
- 実技テストや行事の際は、歌詞・音・リズムを繰り返し練習し覚える。
- 暮らしの中にある身近な音に耳を傾けたりしながら、感性を磨く。

### 理科

- 植物の花・葉・茎・根のつくりとはたらきを理解する。
- 植物の特徴からなにかま分けができるようにする。
- 身のまわりにあるさまざまな物質の性質を理解する。
- 物質の状態変化や溶解について理解し、まとめる。
- 光の進み方、音の伝わり方について理解する。
- 火山や地震のしくみを説明できるようにする。
- 地層や大地の変動について理解し、まとめる。

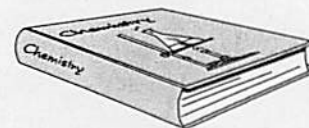
### 技術・家庭

- 普段の生活の中から課題を見つけ、解決するための工夫を常に考える。
- 学習したことを実際の生活に生かせるよう努力する。



継続は力なり！！

# 家庭学習の手引き（2年）



## 全ての学習に共通すること

- 1 「早寝・早起き・朝ごはん」**  
すべての基本は「生活習慣」です。また、朝ご飯をしっかりと食べて脳に栄養を送らないと、頭がしっかりと働きません。学校で実践している「あいさつ・時間・身だしなみ・掃除」とともに、家庭では「早寝・早起き・朝ごはん」を励行しましょう。
- 2 学習計画を立てる**  
「いつまでに」「何を」「どこまで終わらせるのか」しっかりと計画を立ててから取り組みましょう。
- 3 「〇時になったら学習する」**  
いつも「〇時になったら学習する」と決め、学習する場所を決めておくことで習慣化されます。毎日の家庭学習の目標は、1年生が1時間以上、2年生が2時間以上、3年生が3時間以上です。
- 4 五感を使って学習**  
見る・聴く・書く・声に出すなど、たくさんの感覚を使って学習した方が記憶に残りやすいと言われます。
- 5 新聞・本を読む**  
新聞を読むことで見聞を広め、机の上だけの勉強だけでなく、広く社会や世界にも目を向けましょう。

### 美術

- 何を描いたりつくったりしたいか、という考えをしっかりともつ。
- ものの形や色をつかみ、「考えながら見る力」を絵を描きながら鍛える。
- 「参考資料探し」を広く行う。
- 「マネしてみたい作品」を見つける。表現力を高めるヒントになります。

### 保健体育

- 偏食をせず（特に朝食）バランスのとれた食事をする。
- 休養と睡眠時間を確保する。
- 疲労回復、ストレス解消のための適度な運動をする。



### 技術・家庭

- 普段の生活の中から課題を見つけ、解決するための工夫を考える。
- 学習したことを実際の生活に生かせるよう努力する。

### 国語

- 授業前に文章を読んで内容をつかみ、漢字や語句を調べる。
- 学習後、ワークなどで確認する。
- 返されたテストは必ず復習をする。
- 新聞や問題集の文章は、傍線を引くなど確認しながら、わかるまで読む。
- ことわざや四字熟語を覚える。
- 単語の分類や、用言の活用を覚える。
- 文法の練習問題に取り組む。

### 英語

- <予習>
- 新出単語の意味を調べる。
  - 本文を書き写して、授業の準備をする。
- <復習>
- その日に学習した文型や、教科書の文を何回も読む。
  - 単語を発音しながら何回も書いて練習する。
  - 英文を自分なりにアレンジして書いてみる。
  - 動詞の原形と過去形を何度も書いて覚える。

### 音楽

- 広いジャンルの音楽に親しむ。
- 実技テストや行事の際は、歌詞・音・リズムを繰り返して練習し覚える。
- 暮らしの中にある身近な音に耳を傾けたりしながら、感性を磨く。

### 数学

- 復習を重視して、何度もくりかえし問題を解く練習する。
- 途中の計算を必ず書く習慣をつけていく。
- 文字を含む計算のルール、1次関数の式、合同条件などを正確に覚えていく。
- 図形分野では図を様々な方向から見て考える。
- 確率分野では樹形図などを描いて考える。
- 間違った問題やわからない問題はそのままにせず、必ず質問して早めに解決する。

### 社会

- 教科書やノートをよく読む。
- ワークや問題集に取り組み、実践的な力を身に付ける。
- その日に学習したことはその日のうちに復習する。
- 地図帳を活用して、日本の各地域の特色や地形をおさえる。

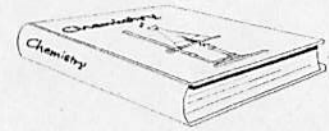


### 理科

- 化学式を理解し、化学反応式を書けるようにする。
- 実験の操作の意味を覚える。
- 食物の消化に関わる物質やからだのしくみを理解する。
- 生物の分類を理解する。
- 小数の混じった分数の計算を確実にできるようにする。（
- 電流の受ける力と磁力の関係を理解する。
- 大気中で雲が発生するしくみを説明できるようにする。
- 日本周辺の気象と季節による変化を説明できるようにする。

継続は力なり！！

# 家庭学習の手引き (3年)



## 全ての学習に共通すること

### 1 「早寝・早起き・朝ごはん」

すべての基本は「生活習慣」です。また、朝ご飯をしっかりと食べて脳に栄養を送らないと、頭がしっかりと働きません。学校で実践している「あいさつ・時間・身だしなみ・掃除」とともに、家庭では「早寝・早起き・朝ごはん」を励行しましょう。

### 2 学習計画を立てる

「いつまでに」「何を」「どこまで終わらせるのか」しっかりと計画を立ててから取り組みましょう。

### 3 「〇時になったら学習する」

いつも「〇時になったら学習する」と決め、学習する場所を決めておくことで習慣化されます。毎日の家庭学習の目標は、1年生が1時間以上、2年生が2時間以上、3年生が3時間以上です。

### 4 五感を使って学習

見る・聴く・書く・声に出すなど、たくさんの感覚を使って学習した方が記憶に残りやすいと言われます。

### 5 新聞・本を読む

新聞を読むことで見聞を広め、机の上だけの勉強だけでなく、広く社会や世界にも目を向けましょう。

## 国語

- 漢字ワーク等を使い、1、2年生の漢字を覚える。
- 歴史的仮名遣いや係り結びなど、古文の基礎知識をしっかりと理解しておく。
- 返されたテストは必ず復習をする。
- 口語文法の十品詞を覚え、練習問題に取り組む。
- 作文はタイトルを決めて、800字くらいの文章が書けるように何度も練習する。
- 国語便覧を使い、わからないところを確認する。

## 数学

- 今までの学習内容すべてが問題解決の道具になるので、復習を重視して何度もくりかえす。
- できるだけ多くの問題に出会うことが大切！
- 各内容ですでてくる公式や計算でのルールを正確に覚えていく。
- 例題を参考にしながら問題を解く練習をする。
- 間違った問題やわからない問題はそのままにせず、早めに質問する。

## 英語

### <予習>

- 新出単語の意味を調べる。
- 本文を書き写して、授業の準備をする。

### <復習>

- 単語を発音しながら何回も書いて練習する。
- 動詞の原形・過去形・過去分詞形をたくさん覚える。
- イディオム(熟語)をたくさん覚える。
- 習った表現を使って、20語程度で日記や英作文を書いて表現力をつける。

## 社会

- 教科書やノートをよく読む。
- ワークや問題集に取り組み、実践的な力を身に付ける。
- グラフや写真など、資料の読み取りが正しくできるようにしよう。
- 日頃からニュースや新聞をチェックしよう。



## 美術

- 何を描いたりつくったりしたいか、という考えをしっかりともつ。
- ものの形や色をつかみ、「考えながら見る力」を絵を描きながら鍛える。
- 「参考資料探し」を広く行う。
- 「マネしてみたい作品」を見つける。表現力を高めるヒントになります。

## 保健体育

- 偏食をせず(特に朝食)バランスのとれた食事をする。
- 休養と睡眠時間を確保する。
- 疲労回復、ストレス解消のための適度な運動をする。

## 音楽

- 広いジャンルの音楽に親しむ。
- 実技テストや行事の際は、歌詞・音・リズムを繰り返し練習し覚える。
- 暮らしの中にある身近な音に耳を傾けたりしながら、感性を磨く。

## 理科

- 力の合成や分解ができるようにする。
- 速さの計算ができるようにする。
- イオン式がかけられるようにする。
- 酸・アルカリについて理解する。
- 天体の動きから日周運動について理解する。
- 天体の1年間の動きについて理解する。
- 生殖や遺伝の規則性について理解する。
- 生物同士のつながりを理解する。

## 技術・家庭

- 普段の生活の中から課題を見つけ、解決するための工夫を常に考える。
- 学習したことを実際の生活に生かせるよう努力する。



# 継続は力なり！！